

平成24年度 奈良県王寺町立幼小中教職員 夏期研修会 報告書

- 1 日時：平成24年8月27日（月）13時40分～16時30分
- 2 場所：奈良県王寺町 やわらぎ会館3F研修室
- 3 主催：王寺町校舎長会
- 4 講師：（ファシリテーター）濱 尚美（クロスロード研究会代表）
（コメンテーター）NPO法人都市災害に備える技術者の会
神戸防災技術者の会 } 片瀬範雄
（陪席）NPO法人都市災害に備える技術者の会 伊藤東洋雄
- 5 対象者：王寺町立幼稚園（3園）、小学校（3校）、中学校（2校）の教職員他 計85名
- 6 主題：災害に備えて～伝承&クロスロード～
一阪神・淡路、そして東日本大震災で学ぶこと～
- 7 研修会趣旨：王寺町立幼小中教職員が、学校園運営・学級経営及び子ども達への指導に関わる研修を行い、自らの資質向上に努める。
- 8 研修のねらい：災害に遭遇し、クロスした道のどちらに進むか、その際どのような理由で判断を行うか、グループ内で多くの意見を聞き、議論することによって、今後の災害に対する「備え」の大切さと対応を考えるきっかけづくりとなることを目指す。
- 9 研修時間
13：40～13：50 開会挨拶 新子隆則王寺北小学校長
講師紹介 増田雄史指導主事
13：50～14：05 講演 被災状況報告 片瀬範雄
14：05～16：25 クロスロード&伝承
16：25～16：30 閉会挨拶 森嶋勝彦王寺中学校長

10 開会挨拶要旨

地球規模の気象変動やユーロ圏における経済危機など国家社会を取り巻く環境の厳しさを述べた上で、「阪神・淡路大震災」や、今年の「台風12号による紀伊半島南部水害」の事例を述べ、近い将来発生が予想されている「東南海・南海地震」について、自然災害を防ぐことはできないが、危機意識を共有し被害を最小限にとどめる減災は可能であると強調し、今日の研修を有意義なものにしようと呼び掛けた。



開会挨拶をする新子隆則校長先生

- 11 講演 阪神・淡路大震災及び東日本大震災の被災状況報告
クロスロードゲームに先立ち、両大震災の発生後の状況を伝承し、ゲームの参考とする目的で下記の点を極短時間で報告した。
 - ・直下型地震と海溝型地震の揺れ方の違いと被害の相違点
 - ・耐震補強している家と、していない家の効果の有無
（兵庫県三木市にあるEディフェンスでの実物大実験）

- ・木造家屋や鉄筋コンクリート建物の倒壊事例写真
- ・阪神高速道路などインフラの損壊事例写真
- ・22万人の避難者の避難所における生活の報告
- ・東日本大震災における特に岩手県大槌町を中心とした被害状況報告



熱心に講演を聴く先生達



講演に聴き入る先生達

- 12 クロスロードとは
- ①開発の経緯
 - ②クロスロードの目的
 - ③自己紹介シートによるグループ内自己紹介
 - ④ルールの説明

13 クロスロードゲームを実際にやってみよう

【クロスロードとコメントの内容】

1問：あなたは・・・先生 未明の大地震で、自宅は半壊状態。辛うじて怪我はなかったが、家族は心配そうにしている。電車も止まって、出勤には歩いて2、3時間が見込まれる。出勤する？



クロスロードゲームについて説明する濱講師

※コメント：阪神・淡路大震災発災時の神戸市職員の出勤状況。

近所の人を救助するか、公務員として出勤するか心の葛藤。
倒壊家屋の下敷きの人8割は地域の人が救出。
避難所運営にあたるために出勤訓練も。

2問：あなたは・・・教頭先生。被災から数時間。避難所には1,000人が避難しているとの確かな情報が得られた。現時点で確保できた食料は300食。以降の見通しは今のところなし。まず、300食を配る？

※コメント：避難所の運営で地域の人がリーダーのタイプがスムーズな運営が。

そのために地域ぐるみで訓練を。

3問：あなたは・・・校長先生 大地震から1ヶ月経過。市内で仮設住宅が100戸まだ不足している。町役場は30戸だけでも運動場に作りたいと言っている。
この際、運動場に建てることを了承する？

※コメント：東日本大震災被災地も含め仮設住宅の写真による紹介と生活状況の報告。
神戸市では学校園に建設することは避け、子供たちの癒しの場の確保を優先した。



解答の考え方を説明する先生



金座布団をもらい苦笑する先生

【休憩 5分】

14 ファシリテーターに挑戦

【クロスロードとコメントの内容（但しコメントは時間不足で簡単な内容のみ）】

4問：あなたは・・・川沿いの集落の住民 母（65歳）、妻、小学校の子ども2人の5人家族。
激しい雨が降り続けている。今、洪水の危険があるとして、集落に避難勧告が出たことを防災無線で知った。しかし、現在深夜12時。
今すぐ、避難を始める？

※コメント：避難指示が出る前に自分で判断することの大事さ。

釜石の奇跡の紹介

岩手県の小中学生の多くが助かったのは、群馬大学の片田敏孝教授の指導による自分の頭で考える防災教育の成果)

大川小学校の悲劇を大人は厳粛に受け止める事の大切さ。(宮城県石巻市の
大川小学校で全校児童108人のうち74人が死亡・行方不明、先生も10名が亡くなった)

5問：あなたは・・・先生 大地震を受けて、学校として防災教育に取り組む予定。
その際、地震の訓練に加えて津波の訓練も行う？

※コメント：直下型地震（兵庫県南部地震）とプレート境界型地震（東北地方太平洋沖地震）の違い。奈良地方にも木津川断層地震が発生した記録がある。

兵庫県南部地震が発生する前の発生予測確率と奈良盆地東縁断層帯の発生予測確率は大差が無い事。

奈良県には津波の被害は直接ないが、全国・全世界にはばたく子供たちが津波について最小限の知識は必要など

6問：あなたは・・・校長先生 地域で避難所開設・運営訓練をするので、日曜日に学校を使いたいとの申し出が自主防災組織からあった。先生の参加や、子ども達の参加に関しても、学校として協力して欲しいと言う。

協力する？

※コメント：自主防災訓練は即効性を問わず、地道にできることから、多くの人が継続して参加して貰えるよう、画一的で無いゆとりのある内容で、毎日の生活の中の溶け込めるようなことを地域とともに行うことは、被災時の先生方の負担は軽減できることにつながる。

要援護者への対応も地域で考えることが必要

7問：あなたは・・・受験生 避難所では人手が足りず、仕事を手伝う毎日。若くて体力があると、とても感謝されている。しかし、勉強は手に付かず、このままでは合格ができないかもしれない。

避難所の手伝いをやめて勉強に専念する？

※コメント：被災時の子供の生活の紹介

8問：あなたは・・・市民 あなたの住む家は築35年、家族は4人。先日専門家の耐震診断を受けたら、阪神・淡路大震災級の地震で倒壊する危険がありとの結果。

耐震補強の費用は約200万円。ローンを借りなければ払えない。

耐震補強をしてもらおう？

※コメント：Eディフェンスでの耐震補強した家としていない家の倒壊比較映像の紹介。家具の安全な配置方法の紹介。

15 閉会挨拶要旨

本日の「クロスロードゲーム」は、参加者全員初めての体験であった。体験型学習、参加型学習で、皆さん退屈しないで良い研修ができたのではないかと考えている。

最近、地震活動の活発化に伴い火山活動も活発化している。

自然災害は防ぐことはできないが、減災することはできるので、地域と連携してできることはやっていきましょう。



閉会挨拶をする森嶋勝彦校長先生

16 ふりかえりシート（別紙1 ふりかえりシートまとめ 別紙2 クロスロード回答集計
別紙3 クロスロード回答集計（班別）参照）

研修終了後、以下の項目について記述いただいた。

私が今日のクロスロードで・・・

- 1) 気づいたのは
- 2) 面白かったのは
- 3) 残念に思ったのは
- 4) 驚いたのは
- 5) 自分に足りないと思ったのは
- 6) 学んだものは
- 7) その他に、考えたこと、書いておきたいことは

主な記載を列挙すると伝承の大切さや体験の無い中での甘さ、立場の違いによる考えの多様さ、ゲーム感覚の大切さ、危機感そしてクロスロードゲームの活用などと研修で伝えたいとの気持ちを理解していただけた記述が多くあった。

17 研修会後の感想など

- ・通常の研修会・講演会と違い、参加型の研修会をしたことで、参加者は和気藹々の中にも真剣に各設問に取り組んでおられ、有意義な研修会になったと感じた。
- ・金座布団をとった先生は、自分の考えが一般的だと思っていたのに、金座布団だったと言うことに意外性を隠せないという表情だった。この点からも人による考え方の多様さを知るという「クロスロードゲーム」の目的は達せられたと考えられる。
- ・判断が分かれる難問に対し、各人がどのように裁断したかを聞き参考にするという「クロスロードゲーム」の目的は十分に達せられたのではないかと感じる。
- ・また、設問の間にコメントとして阪神・淡路大震災の様子を盛り込むという進め方も、通常の防災研修よりも効果的であったのではないかと感じている。

（最終稿）

【ふりかえりシート まとめ】

2012年8月27日 平成24年度 王寺町立幼小中教職員 夏期研修会

1. 「クロスロード」について

①考え方の違い・気付き

- ・立場により考え方が違う。
- ・人それぞれ文章にひっかかる所が違うところ。
- ・自分が当然と考えたことが、他の人からするとそうではないというギャップ。
- ・年齢により返答が違う。
- ・金座布団を取った先生の意見が新鮮だった。
- ・個々の考え方の違いがYES/NOではっきりとわかる。
- ・違った角度からの意見。
- ・若い人がとても慎重にしっかりと考えていること。
- ・いろいろな視点から意見を聞くこと。



ふりかえりシートに記入する先生

②疑似体験・決断

- ・普段考えた事のない内容も多かったので、良い機会でした。
- ・具体的な状況設定を空想するだけでも、様々な考え方があった。実際に起こった時に、パニックにならずに判断するのは難しそう。
- ・与えられた設定の中で決断をしなければならないという点で、考えがより鮮明になった。
- ・与えられた条件から何を優先するかを適切に選ぶことの重要性。
- ・場面設定がとても良かったと思う。実際にあったことから場面設定がされていたからだと思う。

③正解が一つでない

- ・今日のようなテーマ（防災）では、正しい答えが一つではないことが分かった。

④コミュニケーション・ツール

- ・「納得解」を見出すことの大切さ。言語活動そのものであった。
- ・「なぜ」「どうして」をきちんと分かりあうことも必要ということがわかりました。
- ・校長や教頭など、立場の違う人が一つのテーブルにいて面白かった。
- ・5人とも同じカードが出たときには、歓声が上がった。
- ・校種の違う先生方や、立場の異なる先生方との意見交流が出来た。
- ・初対面の人でも話がスムーズに進むこと。

⑤教材

- ・クロスロードは、教育の場でも使わせていただけるなど、思った。
- ・避難訓練に備えて、小学校高学年ぐらいから、このような手法で考えさせることができると感じた。

⑥ゲーム性

- ・カードゲームになっていたこと。
- ・カードを裏に返す時のドキドキ感が良かった。

⑦気軽さ・楽しさ

- ・あっという間に時間が過ぎた。
- ・震災のことは難しい顔をして黙って聞くものだと思っていましたので、ゲームの形で話合いながら出来るということを学んだ。
- ・とても楽しく研修できた。ありがとうございました。
- ・クロスロードの手法が面白かった。

⑧場

- ・一人ひとりが意見を言える空気感。

⑨金座布団

- ・金座布団を取りたかった。
- ・金座布団をもらってしまったこと。間違っている訳ではないけれどわかっている、なぜか心細い気持ちになった。

⑩コメント（大切）の大切さ

- ・ゲームの解説が大切だと思う。自分達だけの多数決では、少数派の意見が責められてしまうことになりかねない。

2. 危機に気づく

- ・学校を取り巻く危機の多さ。
- ・避難する途中にも危険がある事を想像する力が足りないと思った。
- ・世帯を持った時の責任。
- ・（学校が）避難所になった場合など、実際にどうするか具体的にないこと。
- ・自分達の住んでいる場所は大丈夫という過信がある。災害が起きたら・・・という危機感が足りない。
- ・災害が起きた時の学校の役割。「自分は王寺町の職員である」という自覚を持って動かなければならないと思った。

3. 減災

- ・実践的な減災の大切さを感じた。
- ・災害に備えて、災害が起こる前から考えておくことが大切である。

4. 防災知識

- ・体験された方からの的を得た災害知識。
- ・PPで見せていただいた様々な資料の数字に驚いた。特に、学校に仮設住宅をたてるなど指示された市長さんの考えに驚いた。すごいと思った。
- ・クロス線の線（筋交いのこと）を入れるだけで、こんなにも変わる事を知り、驚きました。
- ・仮設住宅が半年ぐらいで終わると思っていたが、実際は3～5年続行くと知って驚いた。
- ・避難指示の方が、避難勧告より厳しいことがわかった。

- ・奈良にも断層があること。亀の瀬の地すべりのこと。(奈良は自然災害があまりないと安心していました)
- ・避難所ではリーダーの力が大きな役割を果たす。

5. 「防災教育」「防災訓練」

- ・奈良県に津波は来ないが、児童がどこへ転校するかわからないなど、児童には今関係ないことも教えるべきだ。
- ・防災教育の大切さと、防災に対する教職員のあり方、準備、心構えの必要性、重要性。
- ・日頃の訓練が大切。

6. 「学校と地域の連携」

- ・地域の人との関わりをもっと持たないといけないと思った。
- ・地域の中の学校の役割を再認識させられた。
- ・いざと言う時には混乱してしまうと思いますが、他の先生方や住民の方々とは意見を出し合って、冷静に対応していくことの大切さを感じた。
- ・ボランティアのこと、自治体・行政の事など、幅広く考える機会になった。
- ・震災の時の住民の協力のこと、いつも心に残っている。

7. 研修全般に対する指摘事項

- ・話す時間が少なかった。
- ・最善の考えだと思って行動したことで、救えない人々が出てくるということ。
- ・一つのことに深く議論できなかったこと。
- ・説明が見えにくく聞き取りにくかったこと。
- ・男性の方がグループにおられなかったので、グループの意見に偏りがあった。
- ・あえて言えば、お土産がもらえなかった事。

8. その他

- ・ボランティア経験がある先生のお話を聞かせていただいて、自分にはそれに行く実行力がないと思った。
- ・研修ありがとうございました。短い時間でしたが、とても考えさせられ、勉強になりました。先生方3人の地震を体験され、目の当たりにされたからこそその力強さをひしひしと感じた。

【別紙 2】

問題番号	題名	内容	班	合計
1	神戸編1015	あなたは・・・先生。未明の大地震で、自宅は半壊状態。辛うじて怪我はなかったが、家族は心細そうにしている。電車も止まって、出勤には歩いて2～3時間が見込まれる。出勤する？	Y	39
			N	46
2	神戸編10087レンジ	あなたは・・・教頭先生。被災から数時間。避難所には1,000人が避難している。現時点で確保できた食料は300食。以降の見通しは今のところ無し。まず、300食を配る？	Y	64
			N	21
3	神戸編10107レンジ	あなたは・・・園長先生。大地震から一か月が経過。市内で仮設住宅が100戸まだ不足している。市役所は園庭に30戸だけでも建てたいと言っている。建てることを了解する？	Y	62
			N	32
4	市民編5007	あなたは・・・川沿いの集落到に住む住民。母(65歳)、妻、小学生2人の5人家族。激しい雨が降り続けている。洪水の危険があるとして避難勧告を防災無線で知った。しかし、深夜12時。今すぐ、避難を始める？	Y	58
			N	20
5	オリジナル	あなたは・・・校長先生。大地震を受けて、学校として防災教育に取り組む予定。その際、地震の訓練に加えて、津波の訓練も行う？	Y	42
			N	36
6	オリジナル	あなたは・・・校長先生。地域で避難所開設・運営訓練を計画している。日曜日に開催するので、学校を使いたい。子供も参加するので、学校も協力して欲しいと言われている。協力する？	Y	64
			N	13
7	市民編50167レンジ	あなたは・・・先生。避難所で人手の足りない中、体力のある生徒が頼りにされている。受験を控え、勉強にも取り組ませたい。手伝いをやめて、勉強に専念させる？	Y	42
			N	45
8	一般編20027レンジ	あなたは・・・市民。あなたの住む家は築40年、家族は4人。先日専門家の耐震診断を受けたら、阪神大震災級の地震で倒壊する危険ありとの結果。耐震補強の費用は約200万円。ローンを借りなければ払えない耐震補強をしてもらう？	Y	38
			N	39

【別紙 3】

問題番号	題名	内容	班	2	3	4	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	17	18	19	20	合計	
1	神戸編1015	あなたは・・・先生。未明の大地震で、自宅は半壊状態。辛うじて怪我はなかったが、家族は心細そうにしている。電車も止まって、出勤には歩いて2~3時間が見込まれる。出勤する？	Y	4	0	4	3	1	1	2	3	2	3	3	4	2	3	1	1	2	39	
			N	1	5	1	2	4	4	3	2	3	2	2	2	1	3	2	4	4	3	46
2	神戸編1008アレンジ	あなたは・・・教頭先生。被災から数時間。避難所には1,000人が避難している。現時点で確保できた食料は300食。以降の見通しは今のところ無し。まず、300食を配る？	Y	3	5	5	4	5	3	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	2	4	64
			N	2	0	0	1	0	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	1	21
3	神戸編1010アレンジ	あなたは・・・園長先生。大地震から一か月が経過。市内で仮設住宅が1000戸まだ不足している。市役所は園庭に30戸だけでも建てたいと言っている。建てることを了解する？	Y	5	4	3	2	1	4	4	2	5	5	3	5	2	3	5	4	5	62	
			N	0	1	2	3	4	1	1	3	9	0	2	0	3	2	0	1	0	0	32
4	市民編5007	あなたは・・・川沿いの集落に住む住民。母(65歳)、妻、小学生2人の5人家族。激しい雨が降り続けている。洪水の危険があるとして避難勧告を防災無線で知った。しかし、深夜12時。今すぐ、避難を始める？	Y	2	2	3	4	2	5	5	3	3	2	4	3	5	3	3	5	4	58	
			N	2	3	1	1	2	0	0	1	1	3	1	2	0	1	1	1	0	1	20
5	オリジナル	あなたは・・・校長先生。大地震を受けて、学校として防災教育に取り組む予定。その際、地震の訓練に加えて、津波の訓練も行う？	Y	2	2	1	2	3	2	4	2	4	4	3	3	2	1	2	2	3	42	
			N	2	3	3	3	1	3	1	2	1	0	2	2	3	3	2	3	2	3	36
6	オリジナル	あなたは・・・校長先生。地域で避難所開設・運営訓練を計画している。日曜日に開催するので、学校を使いたい。子供も参加するので、学校も協力して欲しいと言われている。協力する？	Y	4	5	4	3	4	3	5	2	4	4	1	3	4	4	4	5	5	64	
			N	0	0	0	2	0	2	0	2	0	0	4	2	1	0	0	0	0	0	13
7	市民編5016アレンジ	あなたは・・・先生。避難所で人手の足りない中、体力のある生徒が頼りにされている。受験を控え、勉強にも取り組ませたい。手伝いをやめて、勉強に専念させる？	Y	4	1	3	9	4	3	0	1	4	1	1	3	0	2	2	2	2	42	
			N	1	4	1	5	0	2	5	3	0	3	4	2	5	2	2	3	3	3	45
8	一般編2002アレンジ	あなたは・・・市民。あなたの住む家は築40年、家族は4人。先日専門家の耐震診断を受けたら、阪神大震災級の地震で倒壊する危険ありとの結果。耐震補強の費用は約200万円。ローンを借りなければ払えない耐震補強をしてもらおう？	Y	2	2	2	3	2	3	4	2	2	2	2	1	3	2	1	3	2	38	
			N	2	3	2	2	2	2	1	2	2	2	3	4	2	2	3	2	3	3	39